

日立 MBR1520R-3 簡易取扱説明

- 1 キーを差込み起動まで回し離す。
*1 週間位使用していない時は準備運転が表示されるので、準備開始を押して下さい。
約 12~13 分かかります。
- 2 線量計の零調整を押して終了を待って下さい。装置上部
- 3 管電圧・管電流・フィルターを設定又は、変更してください。
(150kV・20mA・AL0.5mm+Cu0.5mm)
- 4 扉を開けてプローブを照射したい被照射体近く(照射ケージ内)に置きます。
扉を閉じます。
プローブをガイドから外す必要は無く、またプローブ先端は割れやすいので注意。
4-1 「測定空気カーマ率入力」を押します。
4-2 被照射体位置の線量を登録します。
「照射」を押します。
「被照射体の絵」を押します。
画面左に線量率が表示されるので安定したら「登録」を押します。
「停止」を押して
画面下の「空気カーマ率入力完了」を押します。
- 5 扉を開けてプローブをホルダーに戻します。扉を閉じます。
5-1 「測定空気カーマ率入力」を押します。
5-2 プローブ位置の線量を登録します。
「照射」を押します。
「プローブの絵」を押します。
画面左に線量率が表示されるので安定したら「登録」を押します。
「停止」を押して
画面下の「空気カーマ率入力完了」を押します。
- 6 扉を開けて被照射体(照射ケージ)を中央に置きます。プローブが動かないように注意。
- 7 「被照射体空気カーマ入力」を押して被照射体に照射する線量を入力します。
- 8 「照射」を押すと設定値に達し停止します。
- 9 扉を開けると照射積算量はクリアされます。
- 10 繰り返すときは、対象物を入れ替えて下さい。
条件が同じならそのままです。変更するときは4、5の作業をして下さい。
- * テーブル位置を動かすと登録値は、クリアされます。
- * 上記登録をしないで照射量を入力した場合は、プローブ位置の線量となります。
- 11 終了する場合キーを切に回して下さい。
冷却器は、約4分後に停止します。
再度使用するときは、冷却器の停止を待って下さい。
- 12 キーは必ず抜いてください。
ケージラックを動かす時にぶつかり、損傷します。